

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	地域・在宅看護援助論Ⅱ	1（30）	2年後期	外部講師 （実務経験あり）
科目目標	在宅看護の基本を踏まえ、対象に必要な看護の方法を学ぶ。多職種との協働の中での看護師の役割、ケアマネジメントの基礎を学ぶ。			
授業内容	1. 地域・在宅看護の事例展開 1) 事例を学ぶにあたって 2) 医学的ケア児の事例展開 3) 脳卒中の療養者の事例展開 4) 慢性閉塞性肺疾患の療養者の事例展開 5) 筋委縮性側索硬化症の療養者の事例展開 6) パーキンソン病の療養者の事例展開 7) 統合失調症の療養者の事例展開 8) 認知症高齢者の事例展開 2. 地域共生社会における多職種連携・多職種チームでの協働 1) 地域・在宅看護における多職種連携・多職種チームでの協働 2) 医療・福祉・介護関係者との連携・協働 3) 医療・福祉・介護関係者以外との連携・協働 4) 地域共生社会を実現するために 3. 地域・在宅看護マネジメント 1) 地域・在宅看護マネジメントとは 2) 多様な場における地域・在宅看護マネジメント 4. 地域・在宅看護活動の創造と展開例 1) 地域・在宅看護活動の創造 2) 「暮らしの保健室」の例 3) さまざまな地域・在宅看護活動の展開例 4) 地域・在宅看護活動の創造のための考え方 3. 試験・まとめ	時間	教育方法	担当者
		14	講義 グループワーク 演習	外部講師
		8	講義	
		2	講義	
		4	講義	
		2	試験・講義	外部講師
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	専門分野 地域・在宅看護の基盤 地域・在宅看護論1(医学書院) 地域・在宅看護の実践 地域・在宅看護論2(医学書院)			
成績評価の方法	筆記試験・レポート・グループワーク等から総合的に評価(100点)する。			
備考				